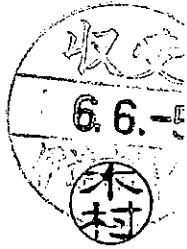


一 般 質 問 通 告 書



令和6年6月5日

伊達市議会議長 様

伊達市議会議員 小久保重孝
(会派名 伊達みらい)

第2回伊達市議会定例会において下記のとおり一般質問をしたいので、伊達市議会会議規則第62条の規定により、質問の通告をいたします。

提出方法	受付月日	令和6年6月5日	受付順位	8
持参・電子メール	受付時刻	14時 21分	質問順位	8

1 伊達サイクリングロード(胆振長輪線)の整備について
旧国鉄胆振線跡地に敷かれた伊達サイクリングロードは、今年も桜の季節に多くの市民や近隣の住民が訪れていました。そのサイクリングロードは、ずっと以前より地域住民から、路面の隆起や穴、溝などの指摘がなされ、都度対応頂いている箇所もありますが、全体としてもロード面の老朽度合が高くなっています。また、4月に咲く桜の木も手当が必要な状態と指摘する声もあります。このサイクリングロードの樹木の管理を含めた整備について、どのように考えているのか伺う。

2 地震、津波、有珠山噴火災害など大規模自然災害への対策について
1月の能登半島地震は、多くの犠牲者といまだ多くの住民の皆さんの生活を厳しいものにしていきます。この災害を通して、あらためて本市や近隣で災害が起きた後の対策をぬかりなく準備しておく必要を感じます。以下の点について、対策は図られているのか伺う。
① 災害関連死対策について、どのような対策を図っているのか伺う。
② インクルーシブ防災という視点について準備は十分なのか伺う。

3 文化振興と市民メセナ活動について
カルチャーセンターができて30年が経過しました。1000人収容の大ホールが空気の缶詰と揶揄されぬよう、市民による伊達メセナ協会と劇団パラムもできて、市民による積極的な活用が図られてきたと思いますが、市としてこの市民による活動をどう受け止めているのか伺う。